

平成25(2013)年

広報 **4** 月号  No.480

のた

○ホームページ <http://www.vill.noda.iwate.jp>
○Eメール soumu@vill.noda.iwate.jp

**きらきら笑顔で
おはようございま～す！**



ちょっと大きなランドセルと黄色い帽子を身に付けた新一年生。
校門を抜けるとそこには、輝きに満ちた未来がきっと待っているよ。

主 な 内 容	平成25年度施政方針	2～5
	予算、職員紹介、人事異動	6～9
	むらの話題、生涯学習コーナー	10～15
	特対課つうしん、友好町村だより	16
	1歳になったよ、のだんちゅ	17
	情報ステーション、一歩ずつ前に	18～20

「豊かな自然と活力にみちた 住民が主役のむら」の実現に向けて

3月7日から行われた村議会3月定例会の初日、小田祐士村長が平成25年度の村政の方向を定める施政方針を述べました。
ここでは、その概要を紹介します。



小田祐士村長

「健康で生きがいをもって暮らせる福祉社会をめざして」

被災者のこころのケア

こころの健康相談センター開設の継続や保健師などによる訪問活動・健康相談事業を強化します。

高齢者福祉

被災した老人クラブの組織再生、地区公民館を活用したサロン事業の拡充や継続の実施により、地域社会で活動ができる環境づくりを進めます。また、介護保険事業計画に基づき、地域支援事業による配食サービスや介護用品の支給を継続するとともに、「福

祉安心電話サービスや「のんちゃんネット」を活用した緊急通報装置により地域で支え合う体制づくりを進めます。

重度心身障害者などの要援護者については、こころのケアチームや保健師などの家庭訪問による状況確認や高齢者等安否確認事業を継続するとともに、災害時要援護者避難支援計画に基づいた災害時の避難支援対策にも取り組めます。

2級ヘルパー講習修了者が中心となつて事業を行っている「あづび」に対して、移送サービスや買物代行、

お伺い事業などを委託して、きめ細かな福祉サービスを展開します。

福祉関係団体などとの連携強化を図り、こころのケア対策、介護予防事業、在宅介護サービスや暮らしの総合相談、高齢者虐待防止のための見守りと対策、ボランティアや福祉人材の養成など、要援護高齢者と家族の福祉向上、自立促進を図ります。

障害者福祉 本年4月1日から施行される「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援する法律」に基づき、自立支援給付事業や

殺対策傾聴ボランティア、ニコニコ運動推進員などと連携し、疾病予防事業、食育事業による運動・栄養指導や健康相談などを充実させ、健康寿命の延伸に向け、村民自らが心身の健康づくりを実践できるよう努めます。

地域医療 再建された診療施設を中心に久慈保健所や中核医療施設である県立久慈病院、久慈医師会、久慈歯科医師会などと連携を密にし、地域医療体制の充実を図ります。

「魅力ある生活基盤の創造をめざして」

治山・治水・海岸保全対策

倒壊した前浜地区防潮堤の災害復旧事業と御台場公園までの防潮堤延長整備、米田地区と中沢地区の海岸堤防の嵩上げ整備の早期完成を要望します。

台風、豪雨時の洪水被害を防止するため、雨水排水計画を策定し、北地区や土地区画整理事業区域内の内水対策を検討します。

明内川については、まち

づくりに伴う河川切替事業を実施する計画となっております。

米田地区海岸などについては、海岸浸食対策を国、県に対し引き続き要望します。

公共交通 村営バスの自由乗降制度や乗車使用料のワ

ンコイン制を継続するとともに、スクールバスへの混乗を進め、利用者から親しまれ、かつ効率的なバス輸送を目指します。また、被災者を対象とした無料乗車についても、引き続き実施

します。

三陸鉄道については、災害復旧事業を国・県とともに助成し、平成26年全線開通を目指すほか、マイレール意識を高め、利用促進に努めます。

住宅 災害公営住宅の整備を実施するとともに、そのほかの村営住宅も含め適正管理に努めます。

また、民間木造住宅の耐震診断事業や耐震改修事業のほか、被災した住宅の早期復旧を図るため、被災者

地域生活支援事業などの障害者福祉サービスの提供による総合的な施策を進めます。

児童福祉 子育てに関する身体的・経済的負担の軽減のため、第3子以上を出産された人に対し、エンゼル祝金などを支給し、児童手当についても、制度に基づき、支給します。

社会福祉法人野田村保育会の支援を図るとともに、再建した野田村保育所における延長保育促進事業や地域子育て支援センター事業、障害児保育・乳児保育促進事業などの特別保育を積極的に進め、乳児保育料無料化など3歳未満児の保育料の軽減策を継続します。

放課後児童の健全育成については、城内、玉川地区の児童クラブを継続し、児童の健全育成の向上を図ります。

保健衛生 妊娠中の母体と胎児の健康管理のため、妊婦一般健康診査を充実させ、安全・安心な出産に向けての支援に努め、不妊症に悩む方の経済的負担軽減を図るため、不妊治療の費用の一部を助成します。

生活習慣病予防 40歳以上75歳未満対象の特定健康診



食生活改善推進委員、自

住宅再建支援事業による被災住宅の再建や生活再建住宅支援事業により被災住宅補修、被災住宅地復旧、利子補給などの助成を行います。

村単独事業として実施している住宅リフォーム奨励事業についても、引き続き実施します。

応急仮設住宅については、県と連携しながら適正な維持・管理に努め、住宅環境の保全を図ります。

水道 高台団地、土地区画整理事業区域の給水管整備を推進し、生活用水そのほかの浄水を安定供給するとともに、公衆衛生の向上と

施設の健全経営に努めます。

下水道 高台団地や土地区画整理事業区域、明内地区の整備を進めます。

個別処理区域については、浄化槽設置事業の導入を促進して、快適で衛生的な生活環境の確保と河川や海域の公有水面の水質保全に努めます。

すでに供用している地域については、住民のご理解

とご協力のもと接続促進を図り、施設の効率的な活用と健全経営に努めます。

村道 未改良部分の改良舗装事業を実施し、安全・安心な道路環境の確保に努めます。

国・県道 野田山形線を国道45号からの迂回ルートとする整備、野田長内線の越波対策、安家玉川線は下安

家地区漁業集落防災機能強化事業の宅地嵩上げに合わせた道路の嵩上げ、高規格幹線道路の八戸・久慈自動車道と三陸沿岸道路の早期完成、久慈・盛岡間の整備を国・県に対し強く要望し、安全で利便性の高い道路環



境の整備実現に努めます。
地域情報化 携帯電話の不感地域の解消に努めるとともに、復旧した光ファイバ回線の積極的な活用を進めます。

「快適な環境と安全で住みよいむらをめざして」

自然環境 地球温暖化対策

として二酸化炭素排出量削減のため、一般家庭に対する太陽光発電等再生可能エネルギー利用設備の導入について助成を継続します。公共施設への再生可能エネルギー利用設備の導入を進めるほか、バイオマスエネルギーの有効活用による雇用創出に努めます。



もとに支援に努め、世代間交流事業を進めます。
生涯スポーツ 村民がスポーツに打ち込むことのできる環境や施設の整備に努め、各種大会を招致し、総合運動公園、体育館を核とした体育施設の有効活用を図ります。

第26回村民体育大会については、「スポーツで育む地域の絆」をスローガンに被災した地区の元の住民が集い、連帯感を深め交流を図りながら従来の8地区で行うとともに、各種教室、大会を開催し、生涯スポーツの発展に向け支援します。平成28年度開催予定の第71回国民体育大会軟式野球競技の会場の内定を受け、関係8市町村と連携を図りながら、その実現に努めます。

芸術文化 野田村芸術文化協会と連携を密にしながらかの豊かさ、安らぎ、潤いを楽しむ場を提供するなど、村民の文化に対する意識高揚に努めます。

定住・交流事業 教育旅行

環境衛生 生ごみ処理機

などの利用拡大、エコバックの利用促進などの啓発活動を継続し、今年10月からはプラスチック製容器包装の分別収集を開始し、ごみ排出量の削減を進めるほか、地域や団体でのリサイクル資源集団回収奨励事業の継続や資源集積施設の整備を支援することにより、資源のリサイクルと有効活用を努めます。

消防・防災 東日本大震災

津波シミュレーション結果に基づき、浸水区域または浸水の危険が想定される城内、泉沢、南浜、米田地区に都市公園事業による高盛土と公園を整備し被害の軽減を図るとともに、住宅移転のための高台団地整備を進めます。

区画整理事業により被災した城内地区の道路や公園などの住環境を整備し、中心市街地として復興を進めるほか、下安家地区では宅地高上げと高台団地の整備により安全・安心な住環境の整備を図ります。

「地域活力を創造する産業の展開をめざして」

水田農業 農業機械利用組

合を支援し、農地の受委託、低コスト化、集約化を図りながら、地域の中心となる農業者の育成、新作物の導入を検討するなど地域農業の発展に努めます。

野菜・花き類 生産が減少

傾向にあるほうれんそうの生産拡大と安定経営を図るため、久慈管内の市町村が連携して、基金造成を行い、基準単価との差額を補填します。さらに、ビニールハウスの導入、土壌消毒資材購入に対し助成します。りんどう・小菊・菌床しいたけの生産拡大を図るため、

農業生産基盤の整備

平成25年度から工事が始まる長地地区の総合的な基盤整備を推進するとともに、新たな

災害から村民の生命・財産を守り、村士の保全を図るため、地域防災計画の見直しを行うほか、地震・津波避難訓練を実施し、自主防災組織の育成強化や防災意識の高揚に努めます。現在整備中の防災情報伝達連携システムの活用により、各種情報端末へ災害情報を一括配信するなど、迅速な情報伝達に努めます。

消防団 団員の各種訓練への積極的な参加を促し、さらなる技術の向上を図り、消防支援団員制度を運用して消防団の活性化に努めます。

消防団員の安全を確保するため、津波到達予想時刻の15分前には団員も避難するようルール化し、水門の遠隔操作化を県に要望します。

消防施設 久慈消防署野田

分署の津波浸水区域外への移転を進めるほか、第4分団第3部（根井地区）に小型動力ポンプ付き積載車を整備し、消防団の活動基盤の強化を図ります。

畜産 農業経営基盤強化資

金への利子補給、養豚経営安定対策事業やブロイラー価格安定対策事業に対して助成します。

林業 森林整備地域活動支

援交付金の交付により、計画的な森林施業の地域活動を支援し、しいたけの生産振興のため、種こま購入費に助成します。林道中沢広内線開設事業については、平成25年度の完成を目指します。

水産 野田村、下安家両漁

業協同組合と連携し、必要機材、設備の整備に努め、貝毒検査費用への助成を引き続き行います。また、さけ・ますふ化場施設の整備に助成し、さけ・ますの増殖事業の安定化に努めます。漁港の整備については、野田漁港は、南防波堤の高上げによる港内静穏度確保のための整備と係留施設の機能強化を、玉川漁港と下安家漁港は、北防波堤を改良し港内静穏度と漁業活動

の安全を確保します。
商工業 中小企業被災資産復旧事業費補助など、事業者のニーズに合わせた各種事業の導入や情報収集に努め、野田村商工会の事業へ支援を継続します。さらに、商工業者の経営安定のため、経営改善普及事業やまちなか美化推進事業の展開を促進し、村中小企業振興資金の活用について利子や保証料の補給補助を行います。
観光 「あまちゃん」効果を最大限に活用し、観光客の誘致に努め、「のだ塩製造施設」を活用した体験・交流型観光ツアーの造成を支援します。
雇用対策 就業機会創出のため、震災等緊急雇用制度の延長を積極的に要望します。ジョブカフェ久慈、久慈労働者協会などと連携しながら技術訓練、資格取得



交通安全・防犯対策 交通

事故、飲酒運転の撲滅と住民一人一人の交通モラルの向上を図るため、地域安全協議会などの関係機関と連携をとりながら、児童・生徒・高齢者を対象とした交通安全教室や街頭での交通安全キャンペーン活動、防犯パトロール、見守りや声掛け活動などを実施します。消費者行政については、「久慈広域消費生活センター」で消費生活相談の受付・苦情処理のあつせんや悪質商法に対処します。

「豊かな心と文化を育む生涯学習の推進をめざして」

学校教育 一人一人の能力

の事業展開を図ります。
「住民と行政の連携による計画の推進をめざして」
地域づくり 21世紀むらづくり委員会の活性化や村むらづくり運動推進協議会などと連携し、住みよい村づくりを展開します。また、応急仮設住宅や村外に避難しているみなさんに対して「のんちゃんネット」などを活用した行政情報を提供し、全村民が情報を共有することで高台団地や災害公営住宅などへの移転をスムーズにし、地域づくりができるよう支援します。
男女共同参画 「男女共同参画基本計画」に基づき、村男女共同参画推進協議会と連携し、男女共同参画社会の実現を目指します。

適性に応じた教育の展開や教育環境の整備を図りながら、「知育面」「徳育面」「体育面」のバランスのとれた「生きる力」を身に付けた野田っ子を育みます。国際化が一層進展する中、国際理解教育や外国語教育の充実を図るため、外国語指導助手の小・中学校への派遣を引き続き実施します。開かれた学校、特色ある学校、信頼される学校づくりに努めます。
高校教育 「久慈工業高等学校を守り育てる会」を通じて三陸鉄道を利用する生徒に対し、通学に要する経費を支援します。また、管内唯一の工業高校の魅力向上、食育推進の観点から、学校給食センターより副食の提供を継続します。
生涯学習 生涯にわたってあらゆる時期に学習機会を選択して学ぶことができる施策を講ずるほか、生涯学習センターや図書館など拠点施設の効果的な活用を行い、青少年の健全育成に向け、地域との連携・協力を



課室 (内線番号)	係員 ※太字は定期異動者。(嘱)は嘱託職員、(臨)は臨時職員、(都県・市町村)は派遣職員、(兼)は兼務、(新)は新採用、(併)は併任。	主な事務・事業
復興むらづくり 推進課 課長・松本良治 (270)	生活基盤再建班(271、272) 総括主査・大沢勝利、主査・高木利夫(東京都)、 技師・関剣太郎(弘前市) 、 同・林一郎(岩手県) 、 同・高橋正彦(岩手県) 、主事・下向大介、 星野理加(臨)	漁業集落防災機能強化事業、防災集団移転促進事業、災害公営住宅整備事業
	街並み再生班(273、274、275) 主幹兼総括主査・米澤茂彦(二戸市)、主任主査・三ヶ森善智(東京都)、 主幹・久慈和雄(青森県) 、主査・田中知巳(弘前市)、 同・目澤大介(盛岡市) 、 同・下畑利明、同・對馬正幸(青森市) 、 技師・浦田勲(岩手県) 、 同・對馬敬史(岩手県) 、 同・斗沢力(岩手県)	区画整理事業、都市公園事業
	高橋伸(UR都市機構)、山形辰幸(同)	
特定課題対策課 課長・辻鼻一男 (260)	特定課題対策班(261) 総括主査・小屋畑浩明、 主事・川崎雄海(新) 、復興応援隊・山下美陽、下向理奈(臨)	ごみの減量化、グリーンツーリズム・教育旅行、自然エネルギー、応急仮設住宅の管理
出納室 会計管理者・中村一浩(兼) 出納室長・原田文雄(嘱) (160)	会計班(161) 総括主査・小野寺輝彦、下向和代(嘱)	支出・収入の審査確認、会計諸帳簿の管理、村の公共料金窓口、県収入証紙販売

◎教育委員会 教育長・大崎英雄

事務局	係員	主な事務・事業
教育次長 小屋畑勝久 (451)	総務班(453) 主事・大沢洋晃	表彰、委員会の組織・予算・財産管理
	学校教育班(453) 総括主査・泉澤弘、 指導主事・坂本有希(岩手県) 、英語指導助手・ライサ・ステブンス	小中学校の管理・運営、児童生徒の就学・安全衛生・福利厚生、通学バスの運行管理、教育研修指導
	生涯学習文化班(455) 総括主査・田中和弘、主任主査・井上雅孝(滝沢村)、主事・日形井賀友樹、 沢里清公(嘱) 、社会教育指導員・松館美代子(嘱)、 司書・小谷地節子(嘱) 、アジア民族造形館・川土則子(臨)、 間明和枝(臨)	生涯学習・教育振興事業、青少年健全育成、芸術文化、文化財の調査・指定・保護、家庭教育・いきいきライフ
	生涯スポーツ班(455) 主幹兼総括主査・明内重雄、 主事・中川大志(新) 、米田亜希穂(臨)	スポーツ・レクリエーションの奨励、総合運動公園など体育施設の管理・運営、各種スポーツ大会・講習会、学校給食
給食センター	所長・小屋畑勝久(兼)、明内重雄(兼)、学校栄養職員・福土久美子(岩手県)、菊地浩美(給食協会)	
小・中学校	小学校用務員 狩野透(臨)、中学校用務員 山田和子(臨)	

◎議会・各種委員会事務局

議会事務局(200、201)	局長・大崎剛、総括主査・中野俊男(併)、主事・古舘良太(併)
監査委員事務局	局長・大崎剛(併)、中野俊男(併)、古舘良太
農業委員会事務局	局長・大崎剛(併)、中野俊男、古舘良太(併)、中居愛(臨)
選挙管理委員会事務局	書記長・小谷地英正(併)、小野寺修一

災害公営住宅 入居者募集



門前小路第1団地の災害公営住宅では、現在入居者の募集を行っています。

■家賃(目安) 所得に応じて6千円～5万2千円

■構造 木造2階建て2戸連棟、3DK
1戸あたり延べ床面積約76㎡

■入居資格

東日本大震災で被災し、住宅の再建が難しい人

■問い合わせ 地域整備課 ☎78・2932

村行政組織と事務分担表が変わりました

人事異動により各課などの村職員の人員配置や、担当する事務・事業が次のとおりになりました。

役場代表電話番号 0194-78-2111

◎村長部局 村長・小田祐士 副村長・高橋幸司

課室 (内線番号)	係員 ※太字は定期異動者。(嘱)は嘱託職員、(臨)は臨時職員、(都県・市町村)は派遣職員、(兼)は兼務、(新)は新採用、(併)は併任。	主な事務・事業
総務課 課長・小谷地英正 (110)	庶務財政班(111、112) 総括主査・神田康弘、主査・ 八幡重光 、 同・小野寺修一(併) 、主事・田中敬一(岩手県)、 同・大橋美奈子 、 広崎理沙(臨)	職員の管理、村の財産管理、予算・財政、消防防災、情報公開、文書受け付け、電話交換、行政連絡員、庁舎管理
	企画調整班(115、116) 総括主査・明内和重、 同・前田宏志 、主査・上山晃、主事・ 久慈美津紀 、 同・島川英知	総合計画、復興計画、友好交流事業、交通政策、村営バスの運行管理、広報、統計調査、21世紀むらづくり委員会、要望事務、住民懇談会、NPO
	主査・小野寺勝	久慈広域連合派遣
住民福祉課 課長・岩城啓二 (130)	住民生活班(141、143) 総括主査・ 松頭容子 、主事・畑田純一、 同・小野寺忍(新) 、 同・林崎剛志(新) 、 佐々木陵太(臨) 、 米田幸愛(臨)	戸籍、住民登録、人権擁護、交通安全、国保事業、後期高齢者医療、乳幼児・妊産婦・障害者(児)・ひとり親・寡婦医療、国民年金、消費者生活
	保健福祉班(131、135) 総括主査・ 小谷地鉄也 、主査・古山秋男、主事・ 中野誠 、 同・森裕子 、 保健師・大上有子 、 同・中村佳津美 、 同・菊地真理 、 栄養士・下畑優子(嘱) 、 看護師・佐々木容子(嘱) 、 同・松川貴美子(嘱) 、 五林信幸(臨)	ごみ対策、犬の登録、予防接種・健診、生活保護、児童手当、介護保険、保育所・児童館、老人福祉、障害者福祉、母子福祉
	産業振興課 課長・中村剛 (120)	農林班(121、122) 総括主査・小野寺勝幸、主査・高田光晴、主事・ 小林潤 、 同・北田圭太 、 同・柘谷隆太(新)
税務課 税務課長・中村一浩(兼) (150)	水産商工班(125) 総括主査・ 武又正貴 、主査・廣内鉄也、 和野一男(葛巻町) 、復興応援隊・町田恵太郎(岩手県)、上平彩香(臨)	水産、商工業、観光、労働福祉、企業誘致
	税務班(151、152) 総括主査・中居正美、主査・前川浩一、 主事・小坂修策(二戸市) 、 同・坂本良太 、 林崎綾(臨)	納税証明、住民税・固定資産税・軽自動車税・国保税の賦課徴収、納税組合、家屋評価・地籍図
地域整備課 課長・熊谷清志 (210)	土木班(211、212) 総括主査・藤森秀規、主事・中野雅章、遠藤彰範(葛巻町)、大沢直人(臨)	漁港建設、村道・農道・林道の管理、河川改修、都市計画、建築確認、村営住宅
	水道班(225) 主幹兼総括主査・下向邦武、主事・久慈卓、前田くるみ(臨)	水道施設の維持管理、水道使用料
	下水道班(221) 総括主査・前川満、主査・東健二(東京都)、 主事・南川正樹(新)	公共下水道、集落排水事業・施設の維持管理、使用料、合併処理浄化槽



完成を祝うテープカット



小田村長によるデモンストレーション

地域を守る新鋭機器

消防本部で消防・救急用無線をデジタル化
3月19日、久慈広域連合消防本部（久慈正俊消防長）では、消防救急デジタル無線の開局式を開き、管内市町村長などによる同施設のデモンストレーションが行われました。

電波法の改正により、消防・救急用無線は、平成28年5月までに電波をアナログからデジタルへ移行することが決まっており、県内では初めての移行となります。

同局は、消防本部を中心として5つの基地局で構成され、非常用発電装置により長期間の停電にも対応できるようになっています。電波を4種類使用でき、複数の消防無線などとの同時通話も可能となったほか、システムの移行に合わせて管内の消防・救急車両や消防団車両などの通信機器も一斉に更新し、文字によるショートメッセージを送受信できるようになりました。

住みなれた地域で 快適な介護福祉サービスを

3月30日、のだ地域福祉事業所の「デイサービスセンターあづび」が横町地区に完成しました。

同施設は、地域の高齢者が住みなれた環境で介護福祉サービスを受けられるように、県の補助を受けて整備されました。

施設概要

■サービス提供日時

月曜日～金曜日（年末年始を除く）
9：00～16：00

■定員 9人

■問い合わせ

デイサービスセンターあづび ☎75・4560



横町地区に完成したデイサービスセンターあづび



イスに座ったまま入浴ができます

次のステージへまた一歩

野田小学校卒業式



校長先生をしっかりと見つめて卒業証書を受け取ります



校歌の伴奏も今日で最後だね

野田中学校卒業式



今 別れの時 飛び立とう 未来信じて♪



この笑顔から充実した3年間を誇ります



村内各学校 卒業式・入学式

久慈工業高校入学式



りりしい表情は高校生活に臨む決意の表れ



宣誓をする新入生代表の障子上甲斐さん

野田小学校入学式



明日から勉強も遊びもがんばるぞっ!!



「はい！」元気に返事ができました

野田中学校入学式



誓いのことは述べたまどかさん



先輩と対面してちょっと緊張

音 なのだのコンサートビレ Lesson 6 音楽で心を一つに

「のだのコンサートビレ Lesson 6」は3月24日に生涯学習センターで開催され、岩手大学教育学部音楽コースの卒業生たちによるオペラや合唱、ピアノ独奏など、表現豊かな音楽に観客は酔いしれました。

イベント開催の中心となっていた阿部一葉さん(門前小路出身、25)は「今回も多くの人に私たちの音楽を聴いてもらい、うれしいです。もっと音楽に親しんでもらえるようにこれからもイベントを続けていきたいです」と話していました。



復興ソング「花は咲く」では、会場全体で合唱し、心を一つにしました

住 根本匠復興大臣 来村 住宅再建への支援拡充を表明

3月30日、根本匠復興大臣が来村し、東日本大震災復興事業の進捗状況を視察しました。

被災者の住宅再建地となる城内高台団地や、災害公営住宅、城内地区土地区画整理事業を視察し、役場庁舎で小田村長など関係者と意見交換を行いました。

意見交換後に根本大臣は「被災者が住宅再建をする場合の消費税増額分の負担がなくなるような形で、支援措置を講じていきたい」と話していました。



城内高台団地を視察する根本大臣(写真左)

今 地域の健康を担う新しい仲間が誕生 後の活躍に期待

第5期生となる村食生活改善推進員の養成講座が1月にスタートし、3月7日に閉講式を迎えました。

講座では、自らと家族はもちろんのこと、地域住民の健康推進を図ることを目的とし、健康と食生活に関するさまざまな知識を学びました。この4月から正式に食生活改善推進員として活動します。

今後の活躍が期待されます。



写真左/辻鼻律子さん(上泉沢)、写真右/外館ちたさん(愛宕町)

家 外館アサさんの100歳を祝う 家族に囲まれた百歳祝

港地区の外館アサさんは、5日にめでたく100歳の誕生日を迎えられ、自宅を訪れた小田村長や親族から祝福を受けました。百歳祝の記念品としてのだ焼のつぼや、村長直筆の記念色紙、野田村共通商品券が贈呈されました。

大正2年の生まれで、子ども9人、孫22人、ひ孫21人に恵まれた外館さんは、長寿の秘訣について、「暖かい日は外に出て手足を動かすことかな」と話していました。



親族や小田村長に祝福された外館アサさん(右から2番目)

80 県歯科医師会から8020で表彰状 歳過ぎても自分の歯22本

このほど県歯科保健大会が開催され、上明内の明内キエさん(80)が、80歳を過ぎても自分の歯が20本以上残っていることから、県歯科医師会から表彰状を授与されました。これは長寿の指標となる80歳以上で20本以上の歯を保つ8020運動の規範となることから表彰されたものです。

表彰状を受け取った明内さんは「小さいころから歯の健康に気を付けてきたので、表彰されてうれしい」と話しました。



自分の歯は全部で22本。毎月欠かさず歯科医院へ通っているそうです

消 第1分団屯所完成 消防団員決意新たに

東日本大震災で流失した村消防団第1分団の屯所が、門前小路地区に完成し、6日交付式が行われました。

これにより、地域の防災力が高まることとなり、交付を受けた式又文雄消防団長は「この施設を活動拠点に、より一層消防団活動に励みます」と力強く決意を述べました。

屯所は2階建てで、1階が車庫、2階が待機所となっています。待機所に敷かれた畳は、い草の産地・熊本県から岩手県を通じて沿岸被災地に支援いただいたものです。



村民の生命・身体・財産は私たちが守ります!!



熊本県に感謝!!

講師と児童で「ありがとうパーティ」

放課後子ども教室「野田キッズセンター」

平成24年度放課後子ども教室「野田キッズセンター」は、3月7日に小学校児童30名とボランティア講師26名で「ありがとうパーティ」が開かれました。

お世話になった講師のみなさんとゲームをしたり、おやつを食べたりと楽しく交流を深めたあと、児童による踊りも披露され、とてもにぎやかに行われました。最後に、児童たちが作った

ありがとうカードを講師に手渡し、1年間の感謝の気持ちを伝えていました。



1年間ありがとうございました！

子供たちと一緒に遊びませんか？

放課後子ども教室「野田キッズセンター」では、子どもたちと一緒に遊んでくださるボランティアさんを募集しています。一緒に体を動かしたり、昔の遊びや簡単な手作りの物を教えてくださる人など、どなたでも大歓迎です！

詳しくは、村教育委員会までお問い合わせください。☎78・2936

山村広場にミニ公園ができました！

震災で役場前の遊び場が壊され、子どもたちの遊び場がなくなり、体を動かしたり外の空気に触れる機会が少なくなりましたが、このたび山村広場にミニ公園が完成しました。

利用については、子どもたちが危なくないように見守りや、路上駐車はしないようマナーを守ってご利用ください。春になり暖かい日が続いていますので、親子などで、ぜひ出かけてみてください。(場所は山村広場外野です)



お天気のいい日は、みんなであそびにいきましょう！！

笑顔でenjoy★e-スポ広場

3月28日(木)に村体育館で平成24年度最後のe-スポ広場が開催されました。このe-スポ広場は平成24年4月から毎週木曜日に誰もが楽しめるスポーツ交流会をテーマに開催しており、高齢者を中心にたくさんの方が参加してニュースポーツやレクリエーションゲームを楽しんでいました。

参加者は「みんなで笑いながら体を動かして楽しい！」「参加し始めてから体の調子が良くなった」といった、感想を話しており、健康づくりやコミュニケーションの場として大変喜ばれました。

今後も活動を予定していますので、たくさんのご参加をお待ちしています。



笑顔溢れるe-スポ広場参加者の皆さん

図書館からのお知らせ

新刊紹介

きかんぼ ☆文研の創作えどうわシリーズ☆

今村葦子 作・菊池恭子 絵

赤んぼの頃からの幼なじみ、きかんぼ道子。翼は、いつもじゃんけんに負けてランドセルを四つも運んで歩いている道子のことが気がかりでした。まったくドジなやつ…。でも道子が運んでいたのは本当はランドセルではなく、勇気だったのです。本当の優しさや勇気について考えさせてくれるお話。



全国学校図書館協議会選定図書小学1年生以上

週刊 司馬遼太郎 1～8

司馬遼太郎作品の世界を再訪する「週刊 司馬遼太郎」。週刊で好評連載だったものを編集して単行本化したシリーズ。

作品をもう一度読み直し、作品の原風景を歩く。そして作品の掘り下げとなったエピソード、著名人などが司馬作品について語るインタビューなどを満載。司馬ファンには、かなり“コタエラレナイ”本になっている。



バムとケロのさむいあさ 島田ゆか (大型えほん)

きょうは、とっても寒い日。こんな日は裏の池も凍っているはず。バムとケロは、スケートと釣りの道具を持って池に行きました。すると、あひるさんが凍りついていたから、さあ大変。

「バムとケロのさむいあさ」が大型絵本になりました。通常の絵本の1.44倍のサイズです。見開きページは80頁と迫力があり、読み聞かせにもおすすめです。また細かく描かれた絵柄(部屋のインテリアや食器、道具などが素敵でおしゃれ…)もじっくり楽しむことができ、大人も十分楽しめます。



■5月の「おはなし会」

図書館ボランティアグループ「あっぷっぷ」による読み聞かせの会です。読み聞かせのほかにも手遊びや歌遊び、折り紙などもあります。読み聞かせに興味のある方、子どもから大人、親子などで気軽にお越しください。

●日時 5月18日(土) 14:00～

●場所 村図書館内 児童室

村 野田小新1年生に交通安全グッズ贈呈 全体で子どもたちを育てる

4日に野田小学校(小原正弘校長、児童193人)で、村交通安全対策協議会(会長・小田村長)など村内5つの団体から、新1年生の安全で楽しい学校生活を願い、黄色い帽子と傘、防犯ベルなど地域安全7つ道具と称した交通安全グッズが贈呈されました。

中川幸子交通安全母の会会長は「子どもたちはこれらの道具を使って自分の身は自分で守ることが基本。大人は地域一体となって子どもたちを見守り、育てていくことが大事」と話しました。



小原校長に交通安全グッズを手渡す廣内和之交通安全協会野田分会長と中川幸子交通安全母の会会長



N O D A N C H U
の
だ
ん
ち
ゆ
野田人

友達募集中です!!

脇坂 政輝さん
25歳・間明

—お仕事は—
養鶏の仕事をしています。
愛情をいっぱい注いで飼育しています。

—休日—
村に引っ越して間もないので、いろいろなところを散策しています。

—出身—
阿波踊りで有名な徳島県

です。とても情熱的なところ
—悩みは—
村の友達が少ないことです。かなり深刻です。
ひよこ色の作業着を見かけたら、気軽に声をかけてください。

—好きなものは—
ラーメンなどの麺類が大好きです。特に十府ヶ浦食堂のサツポロ味噌ラーメンはやみつきです。

—自分の性格は—
テンションが高く、おしゃべりで、大ざっぱです。

大学時代の友達には、とてもA型には見えないといわれました。

—目標は—
「広報のだ」の「のだんちゅ」に載るのが目標でした。目標達成です。

—理想の異性のタイプは—
明るくて、話が合う人がいいですね。芸能人というと、北川景子さんがタイプです。

—村について—
自然が多く、人が温かい星がキレイに見えるところですね。

わが家で
1歳になったよ

いつき
一輝くん
(中平)

角 博志さん・かおりさん 長男
パパ、ママから
お誕生日おめでとう。
いっぱい笑ってすくすく育てね。



りくと
睦翔くん (玉川)

上川睦巳さん・ひとみさん 長男
パパ、ママから 食べることが大好きなりくとくん。いっぱい食べて早く大きくなって、パパとママと一緒にお酒を飲もうね。健康に育ててね!!



ゆうき
優貴ちゃん
(北区)

五林信幸さん・美紀さん 長女
パパ、ママから
最近おしゃべりになったゆうきちゃん。
これからも元気で健康に育ててね♡



①おもちゃの妖精♡フワフワ...

みんなの声
イラスト
コーナー

PNサチコさん(旭町・23歳)

松本明日葉さん(門前小路・8歳)

ささきみりさん(下泉沢・6歳)

新商品!!
広報クイズ 海女物語
が5人に当たる!

今月の『広報のだ』を読んで、クイズにお答えください。
Q. 小学1年生の帽子は何色? (ヒント:1つ)
①黄色 ②青色 ③人生いろいろ
■応募方法 はがきに答えと住所、氏名、イラストなどを書いて、次の住所に送ってください。
〒028-8201 岩手県九戸郡野田村大字野田20-14
総務課 広報クイズ担当
■応募期限 5月5日(日)
■先月号の答え ①おもちゃ
■先月号の当選者 ささきみりさん、松本明日葉さん、中野町さん、P.N.サチコさん

～民泊 受入れ
はじめませんか～

村では、都市と農山漁村の交流による定住人口の増加をねらいとして、民泊受入れなど各種事業を進めることとしています。『民泊』について理解を深めていただくため、今月からシリーズでお知らせしていきます。

第1回 - 「民泊」って何? -

『民泊』とは、宿泊施設ではなく、民家に宿泊することです。農家、漁家に宿泊し、作業の手伝いや一緒に料理を作るなど、村の暮らしぶりを体験します。田舎暮らしの魅力や不便さも体験してもらうため、受入れ先は、普段のありのままの生活を見せるだけで十分です。

子どもの生きる力を育み、大人のふるさと回帰志向に応える、そんな体験を求めて訪れる様々な人たちとともに、民泊を通じて、村を活性化していきましょう。

ご意見、ご質問などは、下記までどうぞ。

■問い合わせ
特定課題対策課 ☎78・2963

放射線量調査結果 (抜粋)

測定結果は、国の定める暫定基準値20mSv/年(3.8μSv/時)を全地区で下回りました。各地区の詳しい放射線量は以下のホームページで確認できます。

http://www.vill.noda.iwate.jp/kadariai/

■問い合わせ 住民福祉課 ☎78・2927

測定場所 (地上1m)	測定値(単位μSv/時)
	4月8日現在
役場	0.03
横合中央公民館	0.03
野田玉川駅	0.08
野田小学校	0.04
野田中学校	0.07
野田村保育所	0.07
日向保育所	0.05
玉川保育所	0.09
米田集積所	0.07

特対課
ごみ減量 定住・交流
つつしん 新エネ

さらなる減量化にご協力を!!

2月のごみの総排出量は125.8ト(災害ごみ40.4ト含む)でした。前月比で35.8ト、前年同月比では32.4トそれぞれ減少しました。これは前月より燃えるごみが36.5ト減少したことが大きな要因です。内訳は、生活系で22.7ト、事業系で13.8トとなっています。この調子で、生ごみの水切りや資源分別の徹底などによるごみの減量化にご協力をお願いします。

ごみの排出量 (単位:ト)

種別	2月分	前月比	前年同月比
燃えるごみ	115.0	△36.5	△32.6
燃えないごみ	4.1	△0.2	+0.2
資源ごみ	6.7	+0.9	±0.0
合計	125.8	△35.8	△32.4

(資料:久慈広域連合)

■問い合わせ 特定課題対策課 ☎78・2963

アボイの樹屋呼ぶまち
友好町村だより 北海道 様似町 146

『様似のあゆみ 写真史2012』発刊
町は『様似のあゆみ 写真史2012』を、このほど発刊しました。
この写真集は、町の歴史を記録する大正期から現代までの写真約450点で構成され、写真は、「様似歴史研究会」の会の会員が町民に呼びかけ、4千点以上の写真を収集・整理しました。
これにあわせ、過去や現代の様似町の様子を映像に収録したDVD3点も制作。特に写真集の内容をそのまま収めたDVDは、写真を大画面で



テレビ等で見ることができ、家族や仲間と一緒に楽しむことができ好評です。

戸籍の窓口

3月受け付け分 (敬称略)

★お誕生おめでとう

坂本 優音 (勇・さゆり) 門前小路
野場 莉々 (勝寿・朋子) 米田

♡いつまでもお幸せに

(澤口 佳介 北区
小野寺 笑美 北区
赤部 亮介 山形県
佐藤 朱 米田)

■ご冥福を祈ります

岩崎 キクエ (93) 下明内
大沢 幸藏 (104) 上新山
中野 奈美 (95) 下明内
下川 義則 (76) 種綿
中村 石五郎 (94) 間明

人の動き

男 2,217人 (-10)
女 2,385人 (+2)
計 4,602人 (-8)

世帯数 1,662世帯 (-2)
(人口、世帯数は外国人を含む)

○村内の交通事故 人身事故 0件
物損事故 3件

○救急車出動件数 16件
(うち村外 6件)

○飲酒運転検挙者数 0人
(平成24年8月1日からの累計1人)

駐在所より

☆岩手を守る。誇りを胸に、明日のために。
～平成25年度警察官A
(男性・女性採用案内)～

平成25年度岩手県警察官A(男性・女性)採用試験が実施されます。

■申込期間
5月中(郵送・持参・インターネット)

■第一次試験
7月14日(日)盛岡地区にて

※詳しくは野田駐在所までお問い合わせください。

■問い合わせ 野田駐在所 ☎78・2161

ほっとひといき

▼4月から広報の担当になりました久慈と申します。よろしくお願ひします。ところで皆さん、春ですね。私の席から見える桜のつぼみも少し色づいてきたような気がします。とはいえ、まだまだ風がつかめたいです。体調を崩さないよう気をつけましょうね。☺

のだスナップ集



上明内地区に大阪大学のサテライトキャンパスが完成。大阪大学と映像や音声の中継され、会議などを行うことができます (2/13)

派遣職員の皆さん、お疲れ様でした! (3/28 派遣職員辞令交付式)

私たち今日から小学生ね。これから勉強頑張ろうね (4/8 野田小学校入学式)

仲良し4人組み(?)おととと〜 (4/8 野田小学校入学式)

手をつないで登校。お兄ちゃん立派です!! (4/9 野田小新一年生初登校)

先生が編み方を伝授 (4/5 編み物inサロンあつび)

通学片道定期乗車券発売!

現在、列車本数が少ないことから4月から1年間、通学用に限り片道定期乗車券を発売します。

利用区間は三陸鉄道線内相互間に限ります。バス・JRとの連絡定期券の片道はございません。

■設定区間
北リアス線 宮古～小本間
田野畑～久慈間

■発売期間 平成25年4月1日～平成26年3月1日

■利用期間 平成25年4月1日～平成26年3月31日

■発売箇所
陸中野田駅・久慈駅など

■発売種類
1カ月・3カ月・6カ月

■問い合わせ
三陸鉄道株式会社
☎0193・62・8900

21世紀むらづくり委員会委員を募集

住民と行政が「結いと協働」の住民参加によるむらづくりを進めるため、21世紀むらづくり委員会の委員を募集します。任期は2年間です。

■資格 村内に住所を有し、むらづくりに関心のある人

■応募方法
氏名、住所、電話番号、応募の動機を書いて4月26日(金)までに申し込みください。(任意様式、FAX、Eメール可)

■問い合わせ・申し込み
総務課 ☎78・2111、FAX78・3995、Eメール soumu@vill.noda.iwate.jp

新山地区の下水道分担金に変更となります

災害復旧工事の完了に伴い、4月から新山地区農業集落排水処理施設は公共下水道へ変更となります。

つきましては、4月以降に住宅を新築する世帯について、下記のとおり分担金制度が変更となりますので、お知らせいたします。(下水道使用料の変更はありません。)

変更前	1戸あたり20万円
変更後	(土地の面積) × (1㎡あたり280円) と (1戸あたり10万円) の合計額

■問い合わせ
地域整備課 ☎78・2933

能力開発セミナー

月 日	研修内容	申込期限
5/8～9	建築大工入門Ⅰ (刃物の研ぎ方・使い方)	4/24
5/13～15	第二種電気工事士筆記試験受験準備	4/30
5/21～22	電子納品	5/7
5/28～29	建築大工入門Ⅱ (プランター製作)	5/14

■講習時間
9:00～16:00

■問い合わせ
久慈職業能力開発センター
☎53・6261

平成25年度児童福祉週間標語「きみがいる ただそれだけでうれしいよ」

5月5日「こどもの日」から1週間は「児童福祉週間」です。

児童福祉週間は、子どもたちの健やかな成長について考える期間です。

■問い合わせ
住民福祉課 ☎78・2927

国民年金保険料を納めましょう

国民年金保険料の納め忘れはありませんか。

平成25年度の国民年金保険料額は、一カ月15,040円です。納めた国民年金保険料は「社会保険料控除」として全額控除の対象となり、税金の負担が軽減されます。

平成24年度分の保険料の納付がお済みでない方は、7月までにお近くの金融機関またはコンビニエンスストアなどで納めることができます。

保険料についてご不明な点がありましたら、お近くの年金事務所にお尋ねください。

■問い合わせ
二戸年金事務所
☎0195・23・4111、住民福祉課 ☎78・2928

県民の皆様と岩手県議会との意見交換会「本音で語ろう県議会」

■日時 4月25日(木) 18:30～20:30

■場所
九戸村公民館 2階大会議室
(九戸村伊保内10-11-6)

■問い合わせ
岩手県議会事務局 議事調査課
☎019・629・6021



村に定住する人の住宅新築・購入などを支援します

村では村内に定住するために、住宅の新築・購入、または空き家の修繕をする場合について以下の内容で補助を行います。

■補助対象者

- ・村への定住を目的として住宅を新築または購入する人
- ・Uターン者については村外に5年以上住民登録をしていた場合
- ・空き家情報バンクに登録された住宅を貸主が修繕する場合

■補助内容

補助の種類	補助対象	補助上限
住宅の新築・購入	① ・村内に住宅を新築・購入する場合	50万円
	② ・世帯主かその配偶者が18歳以上、45歳未満である場合。 ・義務教育修了前の子どもがいる場合。	80万円
	③ ・村内の施工業者が住宅を新築する場合	80万円
	④ ・②と③の両方に該当する場合	100万円
空き家住宅の改修	空き家住宅の台所、トイレ、浴室などを改修する場合	20万円

■問い合わせ 特定課題対策課 ☎78・2963

静から動へ!

夢への一歩、近づけよう!!
目に見えるメタボ解消がんばろう!
元気いっぱいがんばっています。

皆さまの御来店
お待ちしております

Beauty Salon セキモト
九戸郡野田村大字野田28-12-7
TEL 0194-78-2475

皆さまの応援ありがとうございます!

3月中に皆さまからいただいた支援の状況をお知らせします。

■災害義援金 15万円
(累計 1億 356万円)

野田村スタンプ会からのお知らせ!

満点台紙(チャイルドシートを除く)でお買い物をした方の中から、抽選でお買物券をプレゼントする『復興!七福スタンプ抽選会』を行います。☆3,000円分の買物券を10名様へ☆。

◇参加方法◇ 台紙の右上の住所・氏名欄にお名前等をご記入の上、満点台紙をご利用下さい。なお、氏名等記載欄の無い台紙は、加盟店に住所・氏名を記載する紙が備えつけてありますのでご利用ください。

お買物は野田村スタンプ会加盟店をご利用下さい。

抽選は7月から始まります。
1・4・7・10月の年4回実施



村で一番お世話になった貫牛利一さん一家から花束を受け取る塩田さん

一歩ずつ
前に

成長願ひ、再会誓う

チーム北リアス塩田朋陽さん
しおたともや
1年間の活動終える

大学を休学しながら、村内でのボランティア活動に励んだ大阪大学の塩田朋陽さん(22)は、1年間の活動を終えて、このほど地元の大阪府堺市へ戻りました。

塩田さんの活動に感謝を伝えるため、3月30日には国民宿舎えぼし荘で「塩田朋陽さん送別感謝の集い」が行われ、チーム北リアス現地事務所長の貫牛利一さんや仮設住宅の住民など、この1年間でお世話になった人が多数参加しました。

塩田さんは震災直後の平成23年5月に初めて来村。津波の大きすぎる被害を目の当たりにして、最初は無力感に包まれながら大阪に帰ったと言います。

何度か、村を訪れるうちに、村民に顔を覚えられ、やさしく声をかけてもらえたことに恩を感じ、「何もできないまま大阪に帰ることはできない」と、1年間の休学と、村でのボランティア活動を決意しました。

本村を中心に活動するチーム北リアスの現地事務員として1年間、仮設住宅に住む高齢者世帯の訪問や、他のボランティアグループの調整役を行なったほか、村の行事にも積極的に参加。村民とのふれあいを大切にしてきました。「とにかく、村の人に支援をしようと思って来たのに、逆に皆さんにやさしくしてもらったことに感謝しています」と話しました。

村で学んだこと、経験したことを胸に、大学に復学し、大学院への進学を目指します。「これまで村で学んだこと、疑問を感じたことを持ち帰って、深く勉強を重ね、またこの村に役立てるようになりたい。これでお別れではなく、また戻ってきますので、これからもよろしくお願いします」と、村民たちに約束しました。

小田村長は「村民にとって、孫や子のような存在になり、彼の穏やかなゆったりとした雰囲気や村を癒してくれたように感じます。しっかりと学問を身につけ、また戻ってきてほしい」と述べ、塩田さんを激励しました。



昨年11月に行われた村社会福祉大会で大会宣言をする塩田さん



塩の道を歩こう会で、初めて牛に触れた塩田さん